

協会けんぽ千葉支部の第 3 期保健事業実施計画 (データヘルス計画) (案) について

第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)について

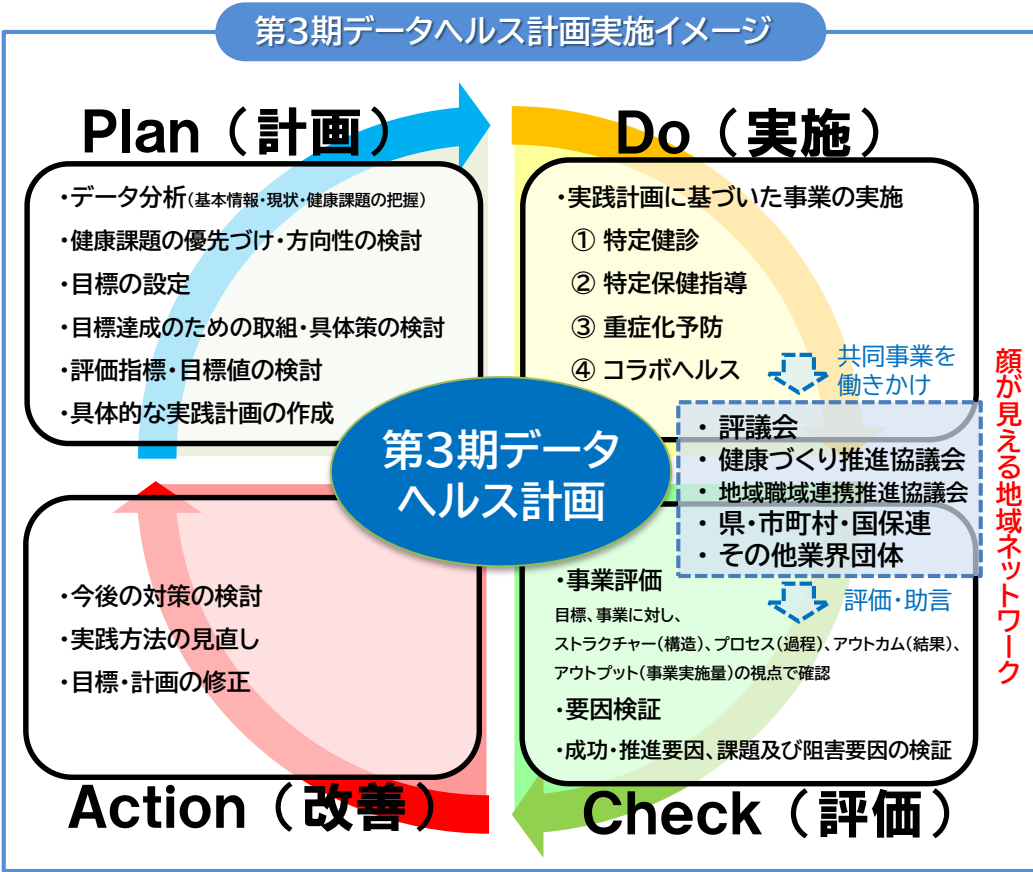
第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)(以下、「第3期データヘルス計画」という。)については、第2期データヘルス計画の

振り返りとデータ分析によって現状を把握し、

- ・健康課題に応じた事業の設計及び課題解決につながる
目標を設定(Plan)
- ・健康課題を解決するために設計した事業を実施(Do)
- ・事業評価及びそれに至った背景を探り、次の一手を考察
(Check)
- ・事業終了時や年度ごと等に限らず、必要に応じて計画・
目標を見直し(Action)

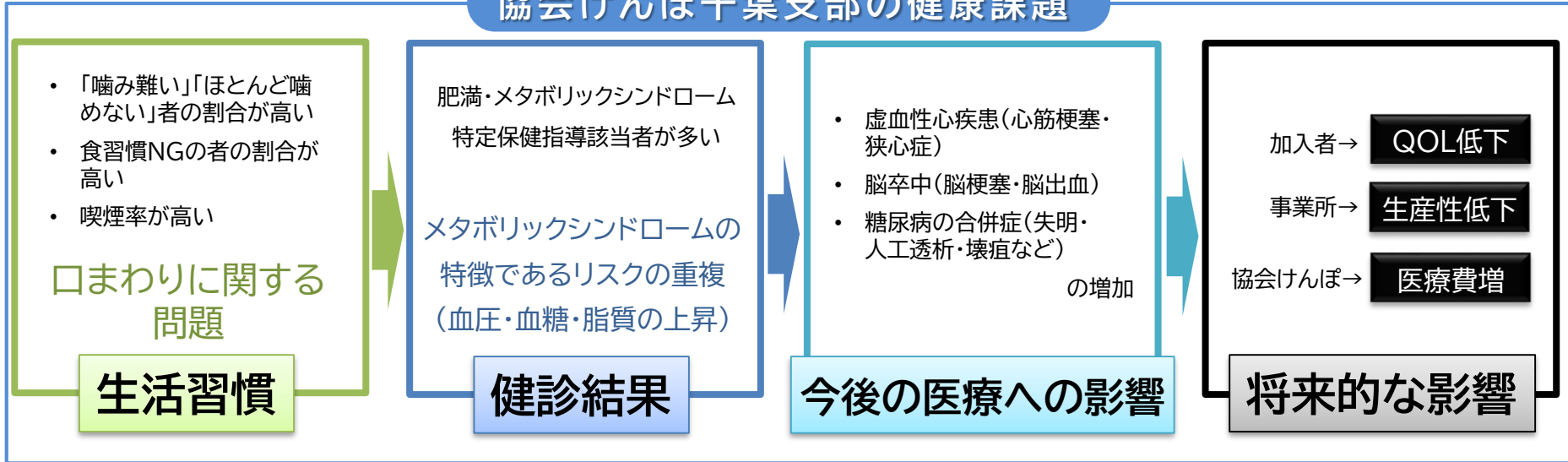
といったPDCAサイクルを短期(単年度)、中期(半期3年)、
長期(1期6年)ごとに回しながら実施する加入者の健康
寿命の延伸を図るための仕組みです。

計画の実施においては、第2期データヘルス計画同様「① 特定健診の推進」、「② 特定保健指導の推進」、「③ 重症化予防の対策」、
「④ コラボヘルスの取組」の4事業を柱としつつ、「データ分析に基づく地域・職域の特性を踏まえたポピュレーションアプローチ」に
も取り組むことほか、業界団体等を含めた「顔が見える地域ネットワーク」を最大限に活用する等、戦略的に推進してまいります。



協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画（案）

協会けんぽ千葉支部の健康課題



6年後に達成する目標

- ① 「噛み難い」「ほとんど噛めない」割合が男性20.2% 女性15.0%に減少する(R4男性25.3% 女性18.5%)
- ② 喫煙率が男性40.0% 女性15.1%に減少する(R4男性43.5% 女性17.9%)
- ③ 食習慣に関する問診4問中2問以上NGの割合が男性57.2% 女性48.6%に減少する(R4男性61.7% 女性52.6%)

10年以上経過後に達するゴール

メタボリックシンドローム及び予備群該当者の減少

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画の年度ごとの目標・関連するKPI

年度ごとの目標

6年後に達成する目標 (健康課題を踏まえた検査値等の改善目標)		① 「噛み難い」「ほとんど噛めない」割合が男性20.2% 女性15.0%に減少する ② 喫煙率が男性40.0% 女性15.1%に減少する ③ 食習慣に関する問診4問中2問以上NG割合が男性57.2% 女性48.6%の減少する				
年度	R6	R7	R8(中間評価)	R9	R10	R11(最終評価)
目標①	男性24.5% 女性17.9%	男性23.6% 女性17.3%	男性22.7% 女性16.7%	男性21.9% 女性16.2%	男性21.0% 女性15.6%	男性20.2% 女性15.0%
目標②	男性42.9% 女性17.4%	男性42.3% 女性16.9%	男性41.7% 女性16.5%	男性41.2% 女性16.1%	男性40.6% 女性15.6%	男性40.0% 女性15.1%
目標③	男性60.9% 女性51.9%	男性60.2% 女性51.3%	男性59.5% 女性50.6%	男性58.7% 女性49.9%	男性57.9% 女性49.3%	男性57.2% 女性48.6%

関連する各種KPI

KPI(重要業績評価指標)		R6年度KPI	(参考)	
			R5年度KPI	R4年度実績
特定健診	① 生活習慣予防健診実施率	55.8%	64.2%	62.9%
	② 事業者健診データ取得率	3.7%	8.2%	3.6%
	③ 特定健診実施率(被扶養者)	28.3%	36.4%	24.7%
特定保健指導	④ 特定保健指導実施率(被保険者)	19.4%	35.6%	14.1%
	⑤ 特定保健指導実施率(被扶養者)	5.5%	16.2%	4.2%
重症化予防	⑥ 未治療者への受診勧奨による医療機関受診率	対前年度以上	13.1%	9.2%
コラボヘルス	⑦ 健康宣言事業所数	1,690事業所	1,130事業所	1,160事業所

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

1. 特定健診の推進

健診①

取組名	新規適用事業所及び未受診事業所への生活習慣病予防健診受診促進に向けた取組	評価指標	生活習慣病予防健診の受診率						
		目標値	R11年度のKPI①	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				55.8%	R7 KPI①	R8 KPI①	R9 KPI①	R10 KPI①	R11 KPI①
目的	新たに社会保険に適用となった事業所や、生活習慣病予防健診の受診率が低い事業所に対し電話による受診勧奨を行い、制度の周知や健診に対する意識の醸成を図る。								
具体策	① 外部委託による新規適用事業所及び未受診事業所への電話勧奨を行う。 ② 関係団体等への連携による周知広報、幹部職員による関係団体・大規模事業所への訪問勧奨を行う。								

健診②

取組名	新規契約健診機関の増加に向けた取組	評価指標	年度末時点の契約健診機関数						
		目標値	102機関	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				97	98	99	100	101	102
目的	生活習慣病予防健診実施機関を公募し、加入者の受診機会の確保を図る。なお、例年契約辞退となる健診実施機関が1,2機関ほどあるため、その減少分も見込んだうえで評価指標である年度末時点の契約健診機関数プラス1を目標として取り組む。								
具体策	① 過去に契約希望や問い合わせのあった健診機関のうち、選定基準に見合う候補先を抽出し、契約締結に向けた架電、訪問勧奨を行う。 ② 外房沿いや県南等、健診機関数の不十分な地域について、健診機関の掘り起しを行い、幹部職員による訪問勧奨を行う。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

1. 特定健診の推進

健診③

取組名	生活習慣病予防健診の対象年齢を迎える被保険者に対する受診勧奨の取組	評価指標	生活習慣病予防健診の受診率						
		目標値	R11年度のKPI①	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				55.8%	R7 KPI①	R8 KPI①	R9 KPI①	R10 KPI①	R11 KPI①
目的	次年度に生活習慣病予防健診対象年齢(35歳)を迎える被保険者に対し、事前に受診勧奨を行うことで制度の周知や健診に対する意識の醸成を図る。								
具体策	次年度に生活習慣病予防健診受診対象年齢となる被保険者に対し、外部委託を活用して健診案内DMを送付する。								

健診④

取組名	被扶養者に対する集団健診の実施	評価指標	特定健診(被扶養者)の受診率						
		目標値	R11年度のKPI③	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				28.3%	R7 KPI③	R8 KPI③	R9 KPI③	R10 KPI③	R11 KPI③
目的	被保険者と比較して被扶養者の健診受診率が伸び悩んでいる。集団健診の会場や日数を増やし対象者に直接周知を行うことで、受診機会の確保や受診率の向上を図る。								
具体策	<ul style="list-style-type: none"> ① 集団健診協会が主催する集団健診実施地域の対象者へ、開催案内DMを送付し、受診機会の確保および周知を図る。 ② 健診対象者にとって、より利便性の高い会場の確保や受診意欲を向上させるオプション検査の選択を可能とする集団健診を、協会主催により企画競争にて実施する。 ③ 検診車を保有する健診機関に対し、巡回健診の回数増や、健診機関が少ない地域への巡回依頼等を行う。 								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

1. 特定健診の推進

健診 ⑤

取組名	市町村が実施するがん検診と特定健診の同時実施に向けた取組	評価指標	特定健診(被扶養者)の受診率						
		目標値	各年度のKPI③	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				28.3%	R7 KPI③	R8 KPI③	R9 KPI③	R10 KPI③	R11 KPI③
目的	協会が実施する被扶養者の特定健診と、市町村が実施するがん検診の同時実施を進めることにより、被扶養者に対するがん検診の受診率向上を図る。								
具体策	① 千葉県が策定する「第4期千葉県がん対策推進計画」に基づき、県と連携のうえ、がん検診の同時実施を行う市町村を広める。 ② 既に同時実施が実現している市町村については、より綿密な連携体制の構築を図る。								

健診 ⑥

取組名	GISを活用した被扶養者に対する受診勧奨の取組	評価指標	特定健診(被扶養者)の受診率						
		目標値	各年度のKPI③	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				28.3%	R7 KPI③	R8 KPI③	R9 KPI③	R10 KPI③	R11 KPI③
目的	被保険者と比較して被扶養者の健診受診率が伸び悩んでいる。受診対象者の最寄りの健診実施機関を案内することにより受診機会の確保を図る。								
具体策	特定健診未受診者に対し、外部委託によりGISを活用した受診勧奨を行うことで、受診対象者の自宅付近の健診実施機関を案内し受診機会の確保および制度周知を図ることにより、特定健診受診率の向上を図る。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

1. 特定健診の推進

健診 ⑦

取組名	事業者健診データ取得率向上に向けた取組	評価指標	事業者健診データ取得率						
		目標値	各年度のKPI②	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				3.7%	R7 KPI②	R8 KPI②	R9 KPI②	R10 KPI②	R11 KPI②
目的	事業者健診データについては特に取得率が低迷している。外部委託の推進や関係団体への連携強化を図ることにより、取得率の向上を図る。								
具体策	① 外部委託業者を活用した事業所への同意書取得勧奨及び健診機関へのデータ取得勧奨の実施。 ② 事業者健診結果データ提供契約の締結健診機関の増加を図る。 ③ 労働局、千葉県、県医師会等、関係団体との連携強化を図り、広報などを実施することにより制度の周知を図る。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

2. 特定保健指導の推進

特定保健指導 ①									
取組名	特定保健指導機関の拡大	評価指標	特定保健指導委託契約機関数						
		目標値	30機関	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				24	25	26	27	28	30
目的	協会けんぽ千葉支部は生活習慣病予防健診実施機関のうち特定保健指導契約機関数が少なく、特定保健指導実施率向上のため、生活習慣病予防健診実施機関の特定保健指導委託契約数増を図る。								
具体策	生活習慣病予防健診実施機関のうち特定保健指導未契約機関に対して契約締結に向けた営業を実施する。								

特定保健指導 ②									
取組名	特定保健指導委託機関における保健指導実績の向上(被保険者)	評価指標	特定保健指導委託機関における特定保健指導実績						
		目標値	R11年度のKPI④より算出	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				11.8%	R7 KPI④より算出	R8 KPI④より算出	R9 KPI④より算出	R10 KPI④より算出	R11 KPI④より算出
目的	委託による特定保健指導実績の向上。								
具体策	① 健診当日の特定保健指導初回面談の推進。 ② 四半期毎に進捗状況のフィードバック文書を送付する。 ③ 保健指導専門機関を活用し、ICTによる特定保健指導を推進する。 ④ 「咀嚼」「食習慣の改善」「禁煙」に着目した保健指導を推進する。 ⑤ 実地調査、問い合わせ等の機会をとらえ、担当者と課題解決に向けて共に考えることができる良好な関係性を築く。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

2. 特定保健指導の推進

特定保健指導 ③

取組名	直営による特定保健指導実績の向上 (被保険者)	評価指標	直営による特定保健指導実績						
		目標値	R11年度の KPI④より 算出	R6 7.6%	R7 R7 KPI④ より算出	R8 R8 KPI④ より算出	R9 R9 KPI④ より算出	R10 R10 KPI④ より算出	R11 R11 KPI④ より算出
目的	協会けんぽ千葉支部は特定保健指導該当率が協会けんぽの全国平均を上回っており、特定保健指導の質の向上を推進するとともに、特定保健指導該当率の減少を目指す。								
具体策	<ul style="list-style-type: none"> ① 年6回支部内研修会を「咀嚼」「食習慣の改善」「禁煙」をテーマに開催し、指導者が3項目を意識した保健指導を実施する。 ② 保健指導拒否事業所の特定保健指導対象者に対して生活習慣改善を促す文書を送付する。 								

特定保健指導 ④

取組名	保健指導保健師の確保	評価指標	契約保健師・管理栄養士数						
		目標値	17名	R6 14	R7 15	R8 16	R9 17	R10 17	R11 17
目的	契約保健師・管理栄養士数が定数を下回る状況が続いており、特定保健指導実施率向上のために指導者を確保する。特に第6期保険者機能強化アクションプランの実現に向けて保健師を確保する。								
具体策	<ul style="list-style-type: none"> ① 協会けんぽホームページ、ハローワークでの求人。 ② 看護協会を通じた求人。 ③ 看護大学等の実習受入れ。 								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

2. 特定保健指導の推進

特定保健指導 ⑤

取組名	被扶養者の集団健診における特定保健指導初回面談実施	評価指標	被扶養者の特定保健指導実施率						
		目標値	R11年度のKPI⑤	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				5.5%	R7 KPI⑤	R8 KPI⑤	R9 KPI⑤	R10 KPI⑤	R11 KPI⑤
目的	協会けんぽ千葉支部は被扶養者の特定保健指導実施率が低迷しており、実施率向上を目指して以下の具体策を実施する。								
具体策	① 健診当日に特定保健指導初回面談実施可能な機関と集団健診契約を締結し、集団健診当日に特定保健指導初回面談を実施する。 ② 「咀嚼」「食習慣の改善」「禁煙」に着目した保健指導を実施する。								

特定保健指導 ⑥

取組名	特定保健指導利用券未使用者に対する健康意識啓発文書の送付(被扶養者)	評価指標	被扶養者の特定保健指導該当者数						
		目標値	試行的実施により具体的な目標値を設定する	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				-	-	-	-	-	-
目的	協会けんぽ千葉支部は被扶養者の特定保健指導実施率が低迷しており、実施率向上とともに、対象者減少を目指して以下の具体策を実施する。								
具体策	① 前年度特定保健指導利用券未使用者に対し、試行的に生活改善を促す文書を送付し、介入群と対照群の比較により事業効果を判定する。 ② 上記①の効果として送付者に階層化の改善が見られた場合、翌年度は対象を拡大して実施する。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

2. 特定保健指導の推進

特定保健指導 ⑦

取組名	喫煙対策の普及	評価指標	喫煙率						
		目標値	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
		男性40.0% 女性15.1%	男性42.9% 女性17.4%	男性42.3% 女性16.9%	男性41.7% 女性16.5%	男性41.2% 女性16.1%	男性40.6% 女性15.6%	男性40.0% 女性15.1%	
目的	協会けんぽ千葉支部は被保険者の喫煙率が高く、特定保健指導該当率を引き上げていると思われる。喫煙率低減のため、以下の具体策を実施する。								
具体策	① 協会けんぽ千葉支部作成の各種広報紙、メルマガ、HPにて禁煙啓発用の記事や禁煙成功者の体験談を掲載する。 ② 禁煙成功者に対して、表彰状を送付する。 ③ 生活習慣病予防健診実施機関と連携し、健診を受診した喫煙者に禁煙啓発用リーフレットを配付する。								

特定保健指導 ⑧

取組名	特定保健指導委託機関による禁煙支援	評価指標	喫煙率						
		目標値	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
		男性40.0% 女性15.1%	男性42.9% 女性17.4%	男性42.3% 女性16.9%	男性41.7% 女性16.5%	男性41.2% 女性16.1%	男性40.6% 女性15.6%	男性40.0% 女性15.1%	
目的	被保険者の喫煙率減少を目指し、以下を実施する。								
具体策	① 「被保険者に対する特定保健指導業務委託実施要領」に禁煙支援(短時間支援(ABR方式)と標準的支援(ABC方式))の実施について追記する。 ② 保健指導専門機関調達時の仕様書に禁煙支援(短時間支援(ABR方式)と標準的支援(ABC方式))の実施について追記する。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

3. 重症化予防の対策

重症化予防 ①

取組名	未治療者への受診勧奨 (一次・二次勧奨)	評価指標	健診受診月から10か月以内に医療機関を受診する割合						
		目標値	R11年度の KPI⑥	R6 R5年度以上	R7 R6年度以上	R8 R7年度以上	R9 R8年度以上	R10 R9年度以上	R11 R10年度以上
目的	協会けんぽ千葉支部はLDL-c180mg/dl以上、空腹時血糖126mg/dl以上、収縮期血圧180mmHg以上の割合が高い。長期に放置すると心・脳血管疾患及び糖尿病合併症の発症につながる可能性が高くなることから、早期に受診することで重症化を予防する。								
具体策	① 一次・二次勧奨対象者に対して委託による受診勧奨を実施する。 ② 健診機関と連携した受診勧奨を実施する。								

重症化予防 ②

取組名	CKD重症化予防	評価指標	受診勧奨後の医療機関受診率						
		目標値	17.5%	R6 15.0%	R7 15.5%	R8 16.0%	R9 16.5%	R10 17.0%	R11 17.5%
目的	人工透析は高額な医療費を要するため、人工透析の前段階であるCKD、特に主な原因となる糖尿病性腎症の重症化予防のため、以下を実施する。								
具体策	① 一次・二次勧奨対象者のうち、尿たんぱく(+)以上またはeGFR60未満の被保険者に対し、受診勧奨を実施する。 ② 千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会、千葉県CKD重症化予防対策部会、千葉県衛生研究所、船橋市医師会主催のCKD対策委員会等、県や市の担当部署と連携し、CKD重症化予防対策を推進する。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

4. コラボヘルスの取組

コラボヘルス ①

取組名	健康宣言事業所被保険者を対象とした 歯科口腔健診の実施	評価 指標	歯科口腔健診受診者数						
		目標値	600名	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				350	400	450	500	550	600
目的	健康宣言事業所の健康づくりの取組のフォローアップを目的として、R2年度より千葉県歯科医師会と連携して希望する健康宣言事業所を対象に実施している。なお、国が健康政策として推進している「健康日本21」の中にある「歯の健康」においても、歯の喪失の防止をし咀嚼機能の維持するためには、定期的な歯科検査による早期治療が重要であることが示されており、本取組は協会けんぽ千葉支部の健康課題(咀嚼能力が協会けんぽの全国平均に比べて悪い)の解決に繋がる。								
具体策	① 既存及び新規の健康宣言事業所への受診案内を行うほか、年度後半に受診勧奨を行う(チラシ送付やHP等を活用した勧奨を実施)。 ② 千葉県歯科医師会や地方自治体と連携し、歯の健康に関する取組に併せ歯科口腔健診の受診勧奨を行う。								

コラボヘルス ②

取組名	喫煙対策を必須項目としている標準化 した健康宣言の事業者数の獲得	評価 指標	R6年度以降の標準化した新規健康宣言事業所数(再宣言事業所数含む)						
		目標値	1,100事業所 (累計)	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				420	610	800	900	1,000	1,100
目的	R3年度より標準化した健康宣言の必須項目として喫煙対策が含まれているところ。標準化した健康宣言事業所が増加することは協会けんぽ千葉支部の健康課題(喫煙率が協会けんぽの全国平均より高い)の解決に繋がる。								
具体策	① 各種広報媒体を活用した勧奨を随時行う(納入告知書同封チラシや健康保険委員向け広報誌、HP等を活用)。 ② パートナー企業と連携し事業所訪問による勧奨を行う。 ③ 事業所カルテを活用し、新規宣言及び再宣言の勧奨を行う。 ④ 禁煙のすすめ通知(事業主と支部長の連名による禁煙勧奨)の活用について宣言事業所に案内する。 ⑤ 新たに作成する健康宣言取組事例集(R7年度作成予定)について、禁煙成功体験や食生活改善等を踏まえ好事例を掲載し、健康宣言未実施事業所等に配布する。								

協会けんぽ千葉支部の第3期データヘルス計画における取組・具体策

4. コラボヘルスの取組

コラボヘルス ③

取組名	地域・職域連携推進協議会の活用	評価指標	「咀嚼」「食習慣の改善」「禁煙」のいずれかに取り組んでいる地域・職域連携推進協議会の数						
		目標値	6協議会	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				1	2	3	4	5	6
目的	都道府県協議会、二次医療圏協議会及び作業部会にて「顔が見える関係」を築き、協会けんぽ千葉支部の健康課題を共有し、他構成員とともに健康づくりに取り組む。								
具体策	① 都道府県協議会、二次医療圏協議会及び作業部会において協会けんぽ千葉支部の健康課題を共有する。 ② 都道府県協議会、二次医療圏協議会の活動計画に協会けんぽ千葉支部の健康課題を反映させる。 ③ 上記②に基づき、健康づくり施策を実施する。								

コラボヘルス ④

取組名	関係団体と連携した事業実施	評価指標	R6年度より新たに連携する関係団体数						
		目標値	3団体	R6	R7	R8	R9	R10	R11
				0	1	1	2	2	3
目的	効果的な保健事業推進のため「顔の見える地域ネットワーク」を構築し、最大限に活用する。								
具体策	① 以下の関係団体に対して「咀嚼」「食生活改善」「禁煙」をキーに、千葉支部の健康課題やデータヘルス計画について情報発信する。 ・咀嚼：千葉県歯科医師会、千葉県口腔保健支援センター、千葉県歯科衛生士会 ・食生活改善：千葉県栄養士会、千葉県食生活改善協議会 ・喫煙：千葉県トラック協会、千葉県タクシー協会、千葉県バス協会、千葉県がん対策審議会 ・その他：千葉県公衆衛生学会、千葉県糖尿病性対策審議会、自治体、商工会、その他経済団体等 ② 各団体と協議し、連携・協働の可能性を探る。 ③ 連携・協働が可能な団体と健康づくり施策を実施する。								